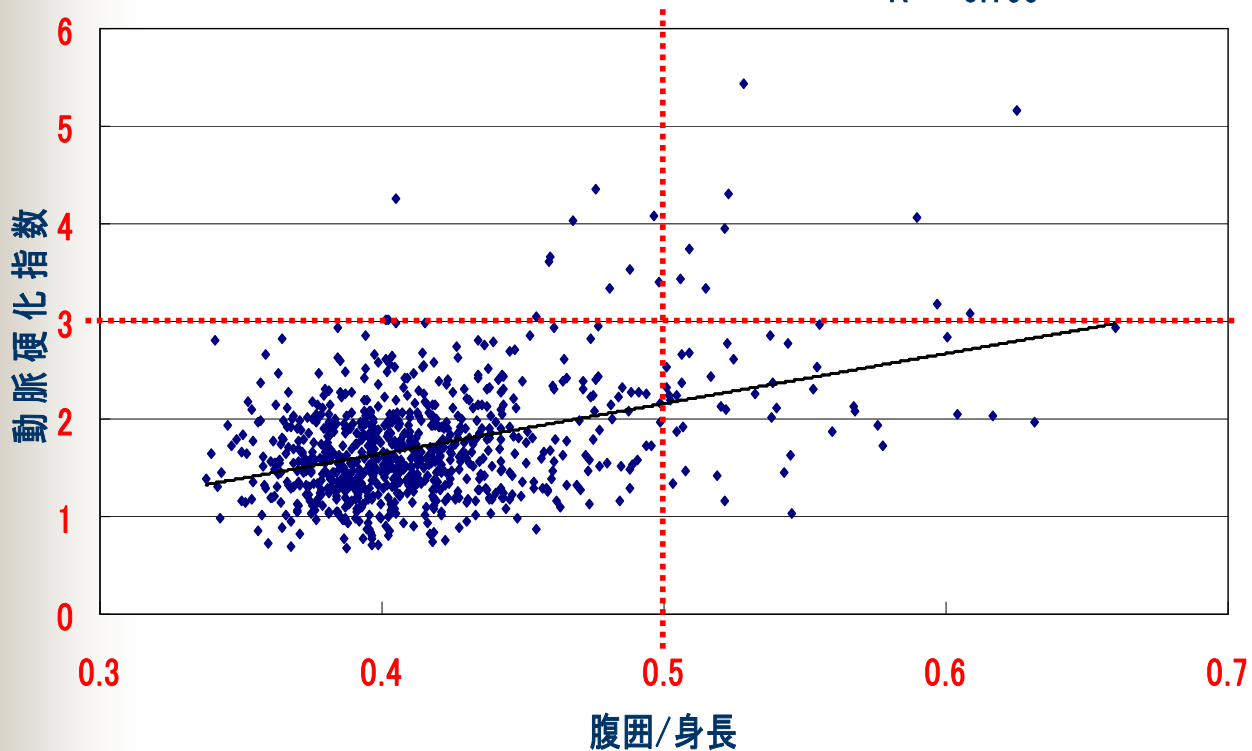


中学校4年間データ

動脈硬化指数: 腹囲/身長

$$y = 5.1212x - 0.4018$$

$$R^2 = 0.165$$

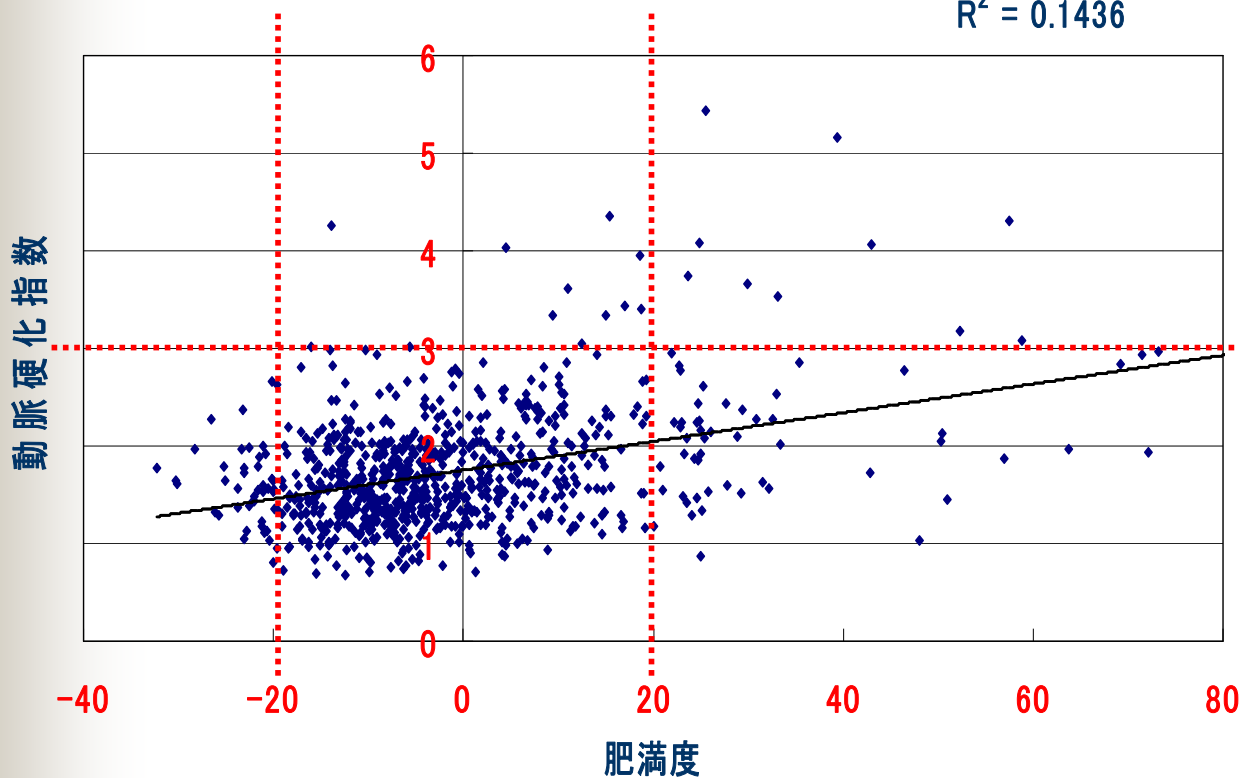


中学校4年間データ

動脈硬化指数: 肥満度

$$y = 0.0147x + 1.7529$$

$$R^2 = 0.1436$$

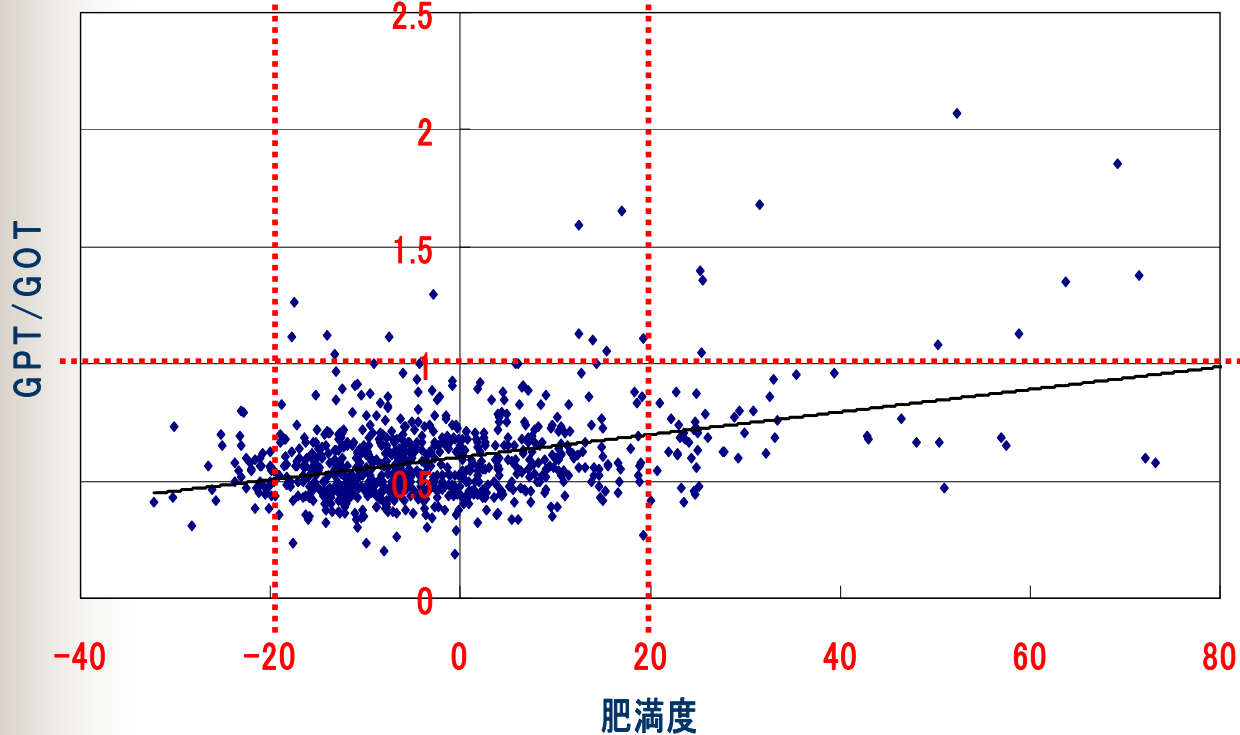


中学校4年間データ

GPT/GOT:肥満度

$$y = 0.0048x + 0.6023$$

$$R^2 = 0.147$$

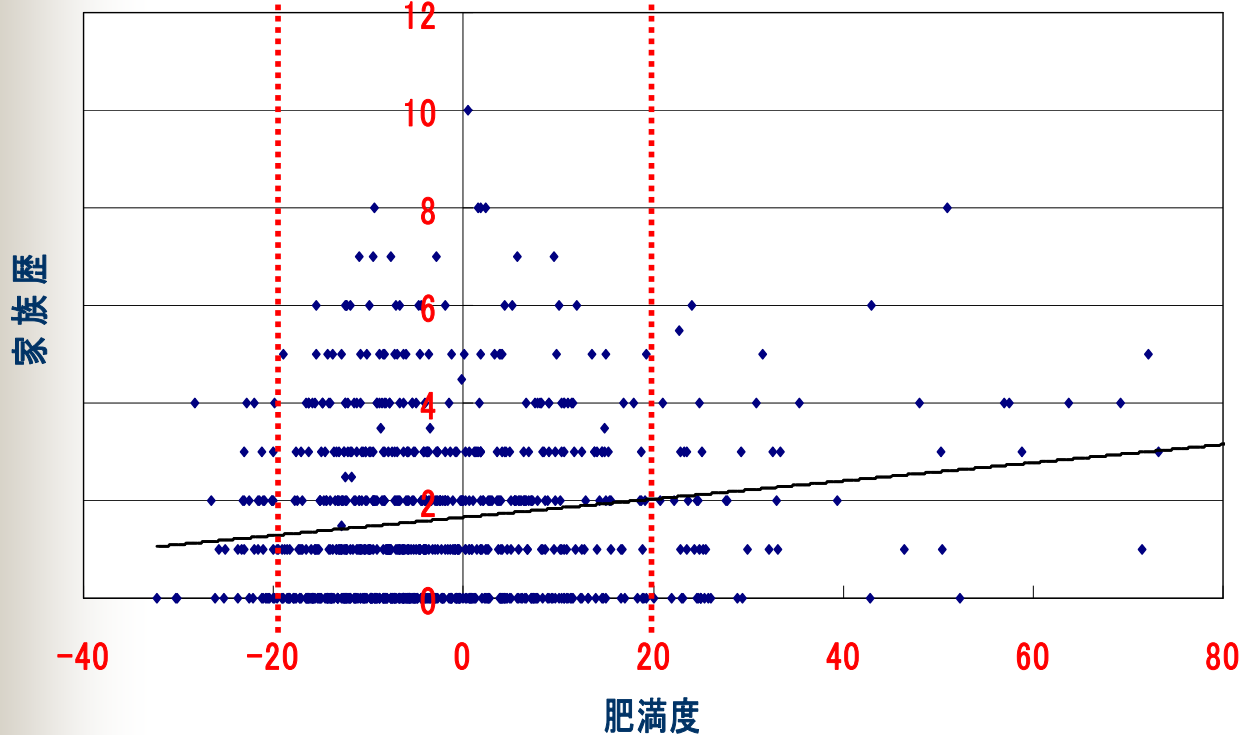


中学校4年間データ

家族歴:肥満度

$$y = 0.0186x + 1.6588$$

$$R^2 = 0.025$$

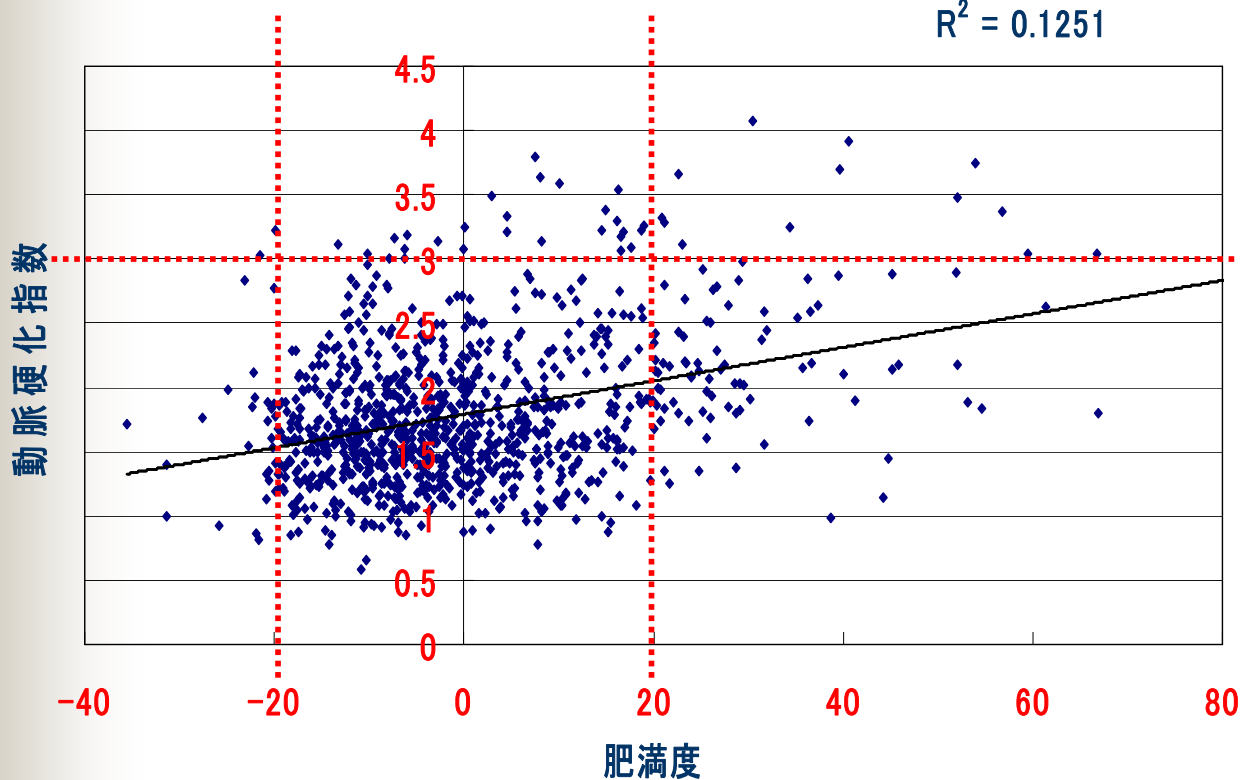


小学校4年間データ

動脈硬化指数: 肥満度

$$y = 0.013x + 1.7913$$

$$R^2 = 0.1251$$

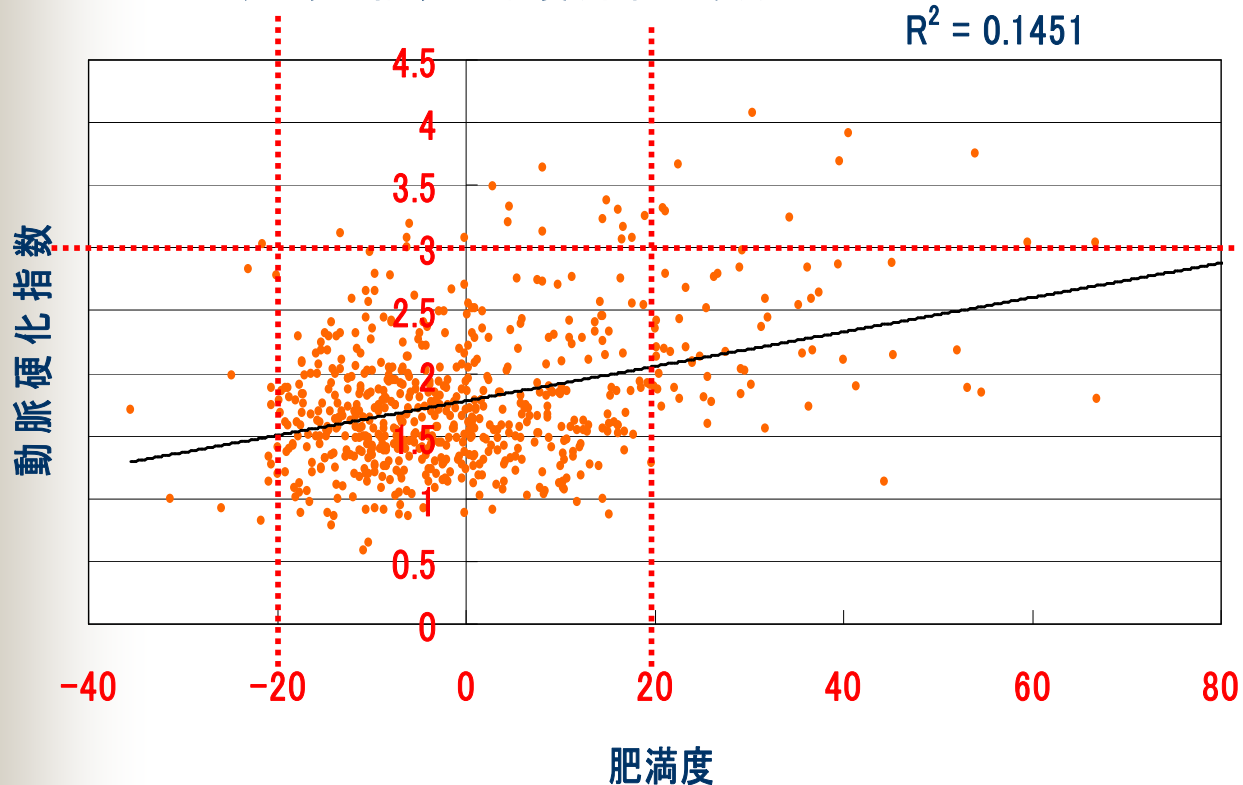


小学校4年間データ

動脈硬化指数: 肥満度(家族歴あり)

$$y = 0.0137x + 1.7811$$

$$R^2 = 0.1451$$

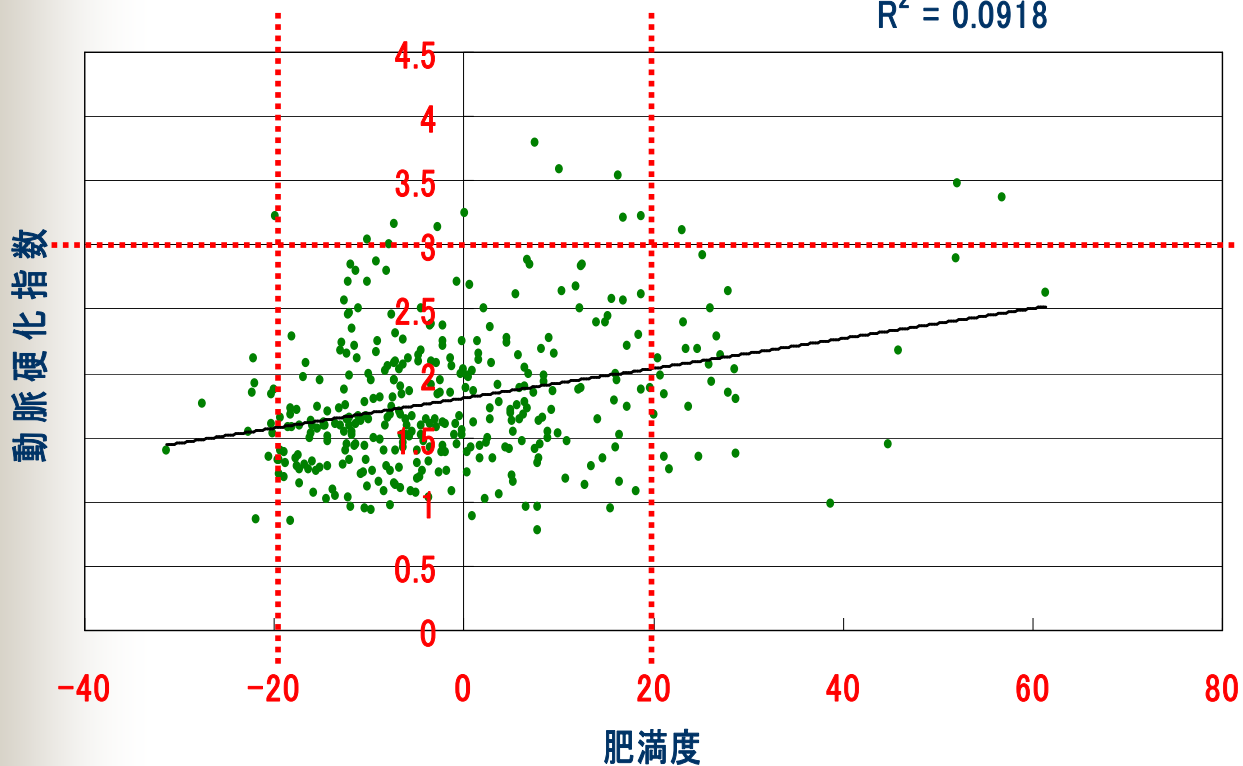


小学校4年間データ

動脈硬化指数: 肥満度(家族歴なし)

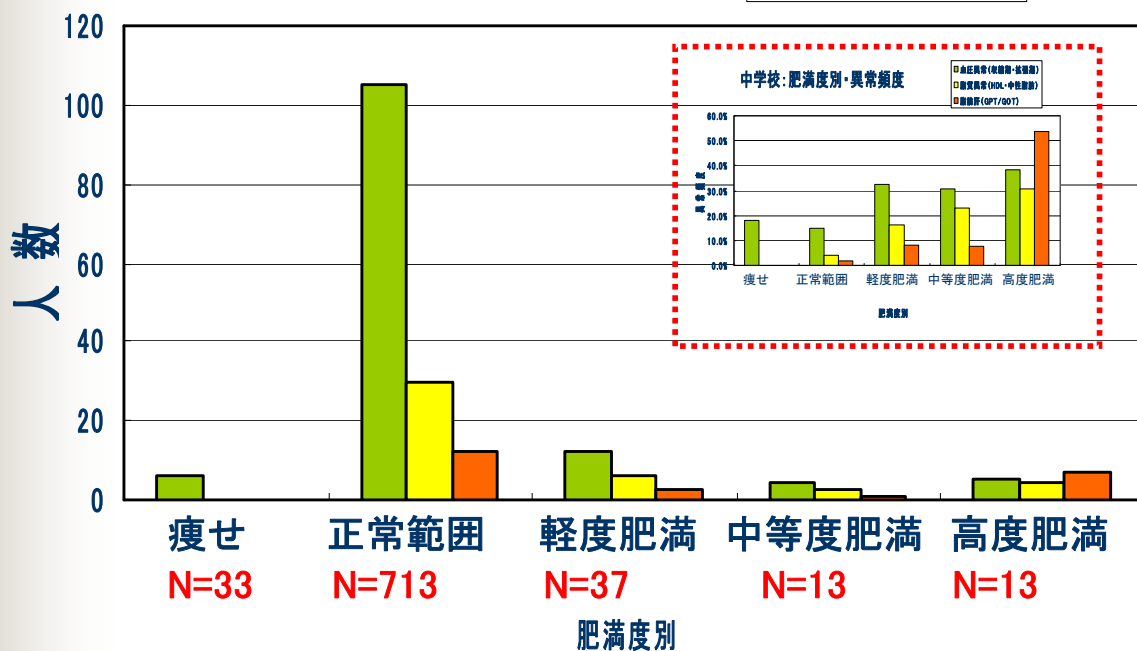
$$y = 0.0117x + 1.8076$$

$$R^2 = 0.0918$$



中学校: 異常値人数

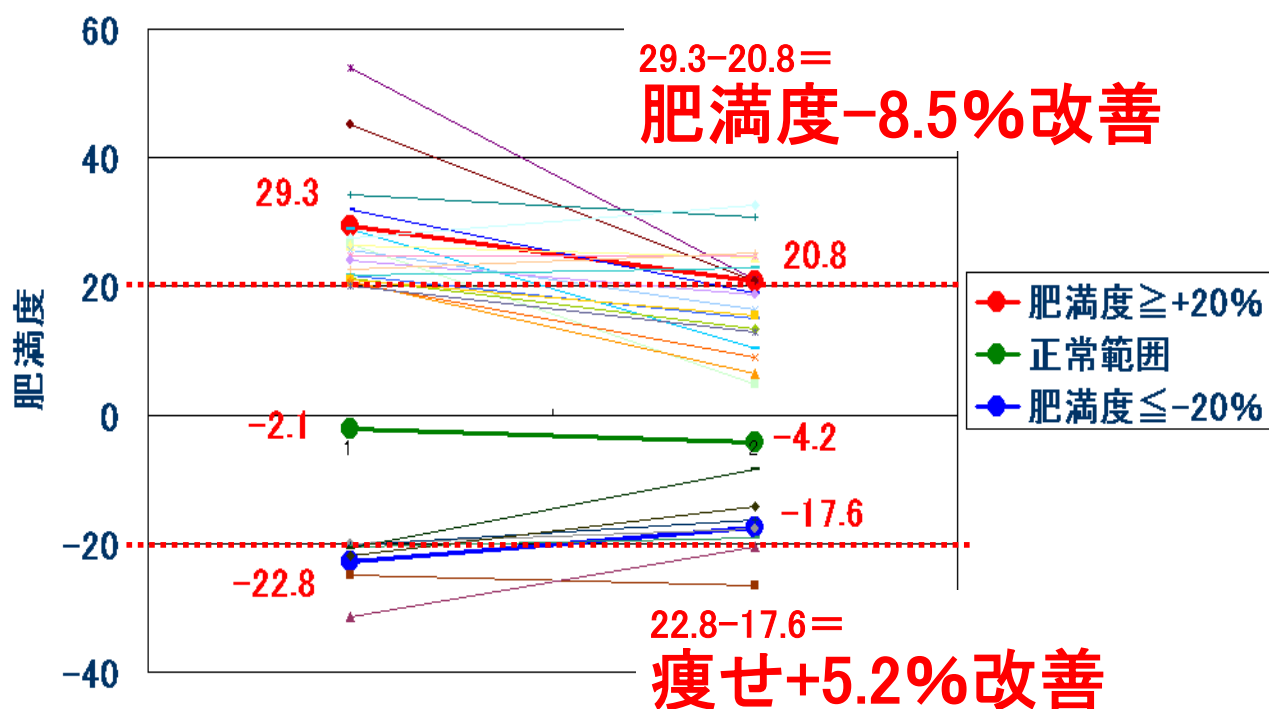
- 血圧異常(収縮期・拡張期)
- 脂質異常(HDL・中性脂肪)
- 脂肪肝(GPT/GOT)



香川県・三木町・小児生活習慣病検診

検討：② 検診の有効性について

肥満度改善：小学4年生 ⇒ 中学1年生



香川県・三木町・小児生活習慣病検診

検討：③ 健康教育での学校医の役割等



食育セミナー：高松市アグリーム



講演会の写真：テーブルの上には、トマトや野菜がある。ホワイトボードに、赤マーカーで、食育とメタボリック・シンドロームの文字が見える



実習の写真
自分達で収穫した野菜で、柴崎先生も参加して、皆でガヤガヤ、楽しく料理をしている光景

「日本小児科学会・教育講演 児玉浩子先生」に引用

日本小児科学会雑誌: Vol.113, No.11, P1661 2009



食育講演会

例) 田中小学校

カレーライス＝

580人＋電力＋水道＋石油＋車＋・・・
海外から、食料・エネルギー・資源

さて、きょうは、
カレーライスが
何人の人たちの
協力で、できて
いるかを、
みんなで、しら
べてみよう！

カレーライス



幼稚園・保育園

食育＋生活習慣＋ピカチュウ：

早寝早起き朝ごはん
＋仲良く元気に遊ぶ
＋元気なウンコ！



中学校

小児生活習慣病予防：

小児メタボリックシンドローム

やせ

人口爆発・食糧難・南海地震

三木町成人式・生活習慣病予防検診の概要

実施主体：三木町・木田地区医師会

実施日時：平成24年8月12日(日) 11:00～12:00

(成人式・記念撮影直後)

成人式対象者：301人(男性146人、女性155人)

成人式出席者：204人(出席率：67.8%)

検診参加者：34人(出席者受検率：16.7% 対象者中：11.3%)

実施場所：三木町文化交流プラザ・楽屋に開設した1日診療所

(開設者：地区医師会会長)

方法：① アンケート調査／家族歴、生活習慣など

② 一般身体測定／身長、体重、血圧、腹囲

③ 昼食前採血／一般血液、肝機能、血糖、脂質など

事後フォロー：個別判定・アドバイスを封書にて郵送通知

個人情報取り扱い：参加者から説明書面にサインを頂いた

香川県・血液検査費用を助成 ⇒ 6市6町

四国新聞社
SHIKOKU NEWS

県内小4児童1割超が脂質異常／対象者に健康指導
2013/02/22 09:40

香川県内12市町の小学4年生を対象に本年度実施した血液検査の結果、1割超がコレステロール値が高いなど「脂質の異常」と判定されたことが21日、県の集計で明らかになった。将来的に糖尿病など生活習慣病につながるリスクのある児童が相当数に上るとみられ、県は今後、検査結果の分析を進め、生活習慣の改善に向けた対応策を検討する。

同日の2月定例県議会本会議で、花崎光弘氏(自民・東かがわ)の代表質問に浜田知事が答えた。

厚生労働省の11年調査によると、香川は糖尿病受療率が全国ワースト2位で、糖尿病による死亡率が同ワースト7位。県は本年度、小児期から生活習慣を改善して将来の「発病」を防ごうと、市町が行う血液検査費用の一部を助成する制度を創設した。本年度は6市6町が制度を利用し、糖代謝、脂質、肝機能に関する8項目で検査を実施。6743人のデータを得た。

集計によると、このうち11・1%にあたる750人が、総コレステロール、LDLコレステロール、HDLコレステロール、中性脂肪のいずれかで異常値を示し、「脂質の異常」と判定された。過去1～2カ月の血糖状態を示すHbA1c(ヘモグロビン・エーワンシー)が高い児童は0・4%の25人だった。

血液検査に併せて食事や運動、睡眠などに関するアンケートも実施しており、今後、検査とのクロス集計を行い、生活習慣と脂質異常との相関関係について分析を進めていく。結果をもとに、異常値が出た児童や保護者に健康指導を実施し、正しい食生活や生活習慣を身につけてもらう。

香川県・三木町・小児生活習慣病検診 Q & A

